

過去に学び・今を知り・未来からの学び —子どもの力をいかす社会への変革—

- 子どもの計画づくりへの意思決定への参加
- 子どもの視点からのこれまでの「まち」の検証
- 多様な子どもたちの参画と仕組みづくり
- 地域は学びの「屋根のない学校」
- 大人が変革の風を起こすこと



【これまでの活動】

1) 3.11以降、緊急のWSを開催。

学会としての行動方針(上記)を確認して活動を開始。

「子どもが元気に育つまちづくり 東日本大震災復興プラン国際提案競技“知恵と夢”の支援」を実施、学会大会を仙台にて開催。

「子どもが元気に育つ復興まちづくりガイドライン」(2012.3.)

【これまでの活動】

- 2) 福島県からの委託を受けて実施した実態調査を踏まえての支援活動(「ふくしまっこ遊び力」としてまとめ保育士さんなどへの研修)を実施。さらに継続2年目には「心を育む」「からだを育む」事業を実施。簡易なパンフレットも作成。
 - 3) 福島県・福島民友新聞社による「ふくしま元気UPプロジェクト」の研修事業に、当学会が講師派遣としてサポート(2017年～現在、年間5回)。
 - 4) 宮城・福島での復興支援活動の成果を熊本地震支援に対して展開。宮城・福島の一連の復興支援活動や調査アドバイス等での会員の知見、関連資料を再編し、熊本地震被災地のために新たなパンフレットを作成した。
- A5パンフレットを熊本県ver.として改訂し保育園関係者に配布(同時に被災されているどこの地域でも閲覧できるようにHPに掲載)



福島民友 朝刊(2017.9)

